

こどもがしるべき

ヨハネの

ヨハネのは、ゼベダイのであり、イエスのだったヨハネがいたです。

このには、イエス・キリストがきておられるのとしてこのにられたことと、そのをじるにえられるいにしてされています。（ヨハネ1:7,20:31）。に、イエスのもされているのですが、（ヨハネ4:6,12:27）がとしてこのにれて、されたのイエスがっておられたの、すなわち、がしくされています。これはイエスの「わたしは･･･です」という7つのと、7つのしるし、の（ヨハネ5:30～40）ですることができます。

7つのはのとおりです。

①6:35、48　いのちのパン　　②8:12、9:5　の　　　③10:7、9　の

④10:11、14　い　　　 ⑤11:25　よみがえりで、いのち

⑥14:6　、、いのち　 ⑦15:1-5　まことのぶどうの

7つのしるしはのとおりです。

①2:1-11　カナののり　 ②4:46-54のののいやし

③5:1-9　38の　　　 ④6:16-21 5,000をべさせること

⑤6:16-21のをかれること　⑥9:1-7　のいやし　 ⑦11:1-44んだラザロ

ヨハネののは

1つ、のであるイエスがとなってられたことをしています（1:1-18）

２つ、のであることをあかしする7つのしるしをしています（1:19-4:54）

３つ、のイエス・キリストにするユダヤのと、のをあらかじめらせています（5:1-12:50）

４つ、のイエスがえられたのをのをしてられました。イエスののと、そのにがられることをしています（13:1-17:26）

５つ、とをして、イエス・キリストがのであることをあかししています（18:1-21:25）

10には、のによってたちにられたイエスがキリストというをヨハネのでしましょう。そして、でもきておられるのをってえるのをわいましょう。